

令和3年度末廃止科目及び令和4年度新設科目について

R3.3.31 大学院係

R4.10.5追記あり

次のとおり、科目の廃止、読替及び新設がありますので、注意してください。

(1) 廃止科目

① R3年度以前入学者の方へ

- R3年度末で廃止になる科目が複数あります。下表で確認してください。
- 経過措置として、R4年度後期に「史的文明論と社会論Ⅰ」及び「史的文明論と社会論Ⅱ」を開講します。履修希望者は、時間割を確認し、後期履修登録期間にLive Campusで履修登録をしてください。

② R4年度新入生の方へ

- R4年度後期に開講される「史的文明論と社会論Ⅰ」及び「史的文明論と社会論Ⅱ」は受講できません。
- 本学工学部の卒業生で、黄塗りされたR3廃止科目を特例履修し、試験に合格している学生が、大学院の授業科目として単位認定の申請をし、許可された場合、R4新設科目名で認定します。対応する新設科目がない場合、単位認定申請はできません。
例：学部時代に「産業組織特論A」を単位修得し、大学院科目として認定が許可された。
→ 「経営学特論A」として単位認定。成績表にも「経営学特論A」と表示されます。

学生便覧上の科目区分	R3廃止科目名	担当教員	単位数	GE科目	SDM科目	俯瞰型科目	R4新設科目名
(B) 上級教養科目	産業組織特論A	小江茂徳	1	○	○		経営学特論A
	産業組織特論B	小江茂徳	1	○	○		経営学特論B
	近現代産業文化史特論	水井万里子	1	○	○		歴史学特論
	ジェンダー史特論	水井万里子	1	○			歴史学特論
	持続可能社会と教育特論	東野充成	1	○	○		
	マイノリティの人権特論	東野充成	1	○			ダイバーシティ特論
	史的文明論と社会論Ⅰ	本田逸夫	1	○			≪経過措置：R4後期、最終開講あり≫
	史的文明論と社会論Ⅱ	本田逸夫	1	○			≪経過措置：R4後期、最終開講あり≫
	メンタルヘルス特論	佐藤友美	1	○			心理学特論
(F) 専門科目	構造解析学特論	山口栄輝	2				
	国土デザインと景観工学	吉武哲信	2		○		国土及び地域整備計画
	弾性力学特論	野田尚昭	2			○	
	宇宙航空システム特論	オムニバス	2				
	開発プロジェクト特論	オムニバス	2				
	先端産業システム特論	オムニバス	2				
	電力機器基礎特論	三谷康範	2				
	電子システム開発特論	中藤良久	2				
	技術者コミュニケーション論Ⅰ	中藤良久	1				
	技術者コミュニケーション論Ⅱ	中藤良久	1				
	マテリアル複合工学特論	西尾一政	2				
	非平衡材料分析学特論	大坪文隆	2				
	開発プロジェクト(設計)Ⅰ	工学専攻長	1				
	開発プロジェクト(設計)Ⅱ	工学専攻長	1				
	開発プロジェクト(製作)Ⅰ	工学専攻長	1				
	開発プロジェクト(製作)Ⅱ	工学専攻長	1				
	開発プロジェクト(運用)Ⅰ	工学専攻長	1				
開発プロジェクト(運用)Ⅱ	工学専攻長	1					

(2) 読替科目

①R3年度以前入学者の方へ

●R3廃止科目を修得済みの場合

重複するため、対応するR4新設科目の単位修得はできません。

例: R3年度に入学し、「産業組織特論A」を単位修得済み。 → 「経営学特論A」は単位修得ができません。

●R3廃止科目を修得していない場合

時間割にあるR4新設科目名で履修登録をしてください。

成績はR3廃止科目名で出ます。

R4.10.5補足

LiveCampusで履修登録した時点では、「査定外」と表示されます。

60点以上で単位を修得できた場合に限り、R3廃止科目名で、成績が出ます。

学生便覧上の科目区分	R4新設科目名 (履修登録時の科目名)	担当教員	単位数	GE科目	SDM科目	俯瞰型科目	R3廃止科目 (成績表に表示される科目名)
(B)上級教養科目	経営学特論A	小江茂徳	1	○	○		産業組織特論A
	経営学特論B (R4非開講)	小江茂徳	1	○	○		産業組織特論B
	歴史学特論	水井万里子	1	○	○		近現代産業文化史特論
	ダイバーシティ特論 (R4非開講)	未定	1	○			マイノリティの人権特論
	心理学特論	佐藤友美	1	○			メンタルヘルス特論
(F)専門科目	国土及び地域整備計画	吉武哲信	2		○		国土デザインと景観工学

(3) 新設科目

①R3年度以前入学者の方へ

●主指導教員等が教育上有益と認めるときは、新たに開講された授業科目を履修することができます。

●単位修得した場合、開講年度における科目区分に従い、課程修了に必要な単位として取り扱うことができます。

例: R3年度に博士前期課程に入学した学生が、R4に「データ分析特論」を履修、単位修得。

→ 専門科目2単位として、修了要件単位数に加算されます。

◇修了要件の総単位数 → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。

◇主専門コースカリキュラム → 新設科目を要件単位数に含めることはできません。

◇副専門モジュール → 新設科目を要件単位数に含めることはできません。

◇グローバルエンジニア養成コース(GE) → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。

◇俯瞰型融合工学教育プログラム → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。

R4.10.5補足

LiveCampusで履修登録した時点では、「査定外」と表示されます。

学生便覧上の科目区分	R4新設科目名 (履修登録時の科目名 =成績表に表示される科目名)	担当教員	単位数	GE科目	SDM科目	俯瞰型科目
(B)上級教養科目	教育社会学特論	未定	1	○		
	SDGs特論	大田真彦	1	○		
	運動神経生理学特論	小幡博基	1	○		
	科学技術社会特論	齋藤宏文	1	○		
(D)実践実習科目	デザインシンキング入門演習 *1	中藤良久	1			
	ビジネスプラン演習 *1	中藤良久	1			
(E)数理情報科目	超伝導材料特論	田中将嗣	2			○
(F)専門科目	データ分析特論	松尾一矢	2			
	無線ネットワーク工学特論	野林大起	2			
	ワイヤレス通信工学特論	廣瀬幸	2			
	新規事業創出論	中藤良久	1			
	ベンチャービジネス創出論	中藤良久	1			
	粉体プロセス特論	本塚智	2			

*1 アントレプレナーシップ教育コース履修者のみ履修可能